

2022 春季生活闘争秋田県第一次統一行動!



賃上げも、ジェンダー平等も!



連合秋田 才村会長

3月8日(火)、にぎわい交流館AU(Web併用)において、組合員約170名が参加し、連合秋田2022春季生活闘争ファイティングフォーラムを開催した。集会では「連合秋田2022春季生活闘争情勢」が提起され、最後に団結ガンバローで勝利を誓った。

『団結して闘おう!』 才村泰彦 会長

連合秋田は、2022春季生活闘争を、経済の後追いではなく、経済・社会の原動力となる『人への投資』を積極的に求める『未来づくり春闘』と位置づけ闘いを進めている。しかし、『期待感』『ムード』だけが先行する厳しい闘いとなっている。いくらムードが先行しても、最終的に責任ある結果を導き出せるのは、労使交渉であり『団結して闘う』のみである。連合秋田に結集する全ての組合が要求書を提出し、しっかりと春季生活闘争を戦い抜き、そして『未組織労働者への波及』と『最低賃金の引き上げ』つなげて行かなければならない。

ロシアによるウクライナ軍事侵攻に対する緊急抗議！

集会では、2月24日に始まった、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻を厳しく非難するとともに、即時の作戦中止・撤退と核兵器反対・恒久平和を強く求めるため、参加者全員で抗議のアピールボードアクションを行った。その後、曾我会長代行による、緊急抗議のアピールが提案され、参加者全員の拍手によって確認された。



「3.8国際女性デー」アピールを採択！



連合秋田女性委員会
原田幹事

集会では、「社会の隅々までジェンダー平等を浸透させていくためには、労働組合のすべての取り組みにジェンダーの視点を取り入れる『ジェンダー主流化』を、私たちの最も身近な職場での取り組みを通じて具現化していかなければならない。」とするアピールを採択した。

地場中小組合の第1のヤマ場を設定！

3月22日～3月31日

3月内妥結に向けて、共闘体制の強化を！

